

湖南省防災士連絡協議会情報提供委員会第4回会議議事録

日時 令和4年11月21日 19時～
場所 サンライフ甲西 1F大会議室
作成 喜多

出席委員

喜多(緑ヶ丘), 南(岩根西), 笠井(岡出), 大平(北山台), 望月(団地中), 福澤(中央) 以上6名
(欠席連絡あり1名・連絡なし5名)

協議内容

事業進捗状況および意見

① 地区防災計画作成支援および作成呼びかけ

- ・地区防災計画未作成区から作成支援依頼は今のところないが、今後依頼があれば対応していく。
- ・地区防災計画の作成は、地区防災の柱となる重要なものなので、今後も呼びかけ、作成を促す。

② 防災士が選ぶ「非常時持ち出し品リスト」および「備蓄品リスト」の選定

- ・非常時持ち出し袋の貸し出し+持ち出し品リストの写真付き説明チラシ(3000枚)の配布を危機管理・防災課で管理していただく。ホームページ等で貸し出ししている旨を載せる。
- ・8月27日甲西北中での防災フェスタ、11月3日下田学区、11月6日宝来坂区、11月12日大谷区で展示。大変好評であった。
- ・スキルアップ研修会等でも展示していきたい。

③ 防災士インタビュー

- ・第1回目は菩提寺学区から、みどりの村区防災士「川上 昭様」の記事はホームページに掲載済み。
- ・第2回目は岩根学区から、岩根西区防災士の「牧田聡美様」の記事もホームページに掲載済み。
- ・第3回目は水戸学区から、湖南工業団地南区の「岸田憲一様」の記事が完成。

※今後(来年度)の予定(カッコ内・ご担当の六役役員名:敬称略)

①菩提寺(栗津)→②岩根(南)→③水戸(岸田)という流れから、時計回りで④下田(山内)→

⑤三雲(福島)→⑥石部南(曾我部)→⑦石部(笠井)→⑧菩提寺(栗津)という順番でいくことを

前回の幹事会で決定済み。この順番から、来年度は下田、三雲、石部南で決定。

④ 防災士目線での「防災士によるガイド版 在宅避難のてびき」リーフレット作成

- ・最終の原稿を委員会で検討、完成。(表紙に防災士会のロゴマークおよびホームページのQRコードを入れた)
- ・リーフレットを各まちづくりセンターに依頼して、湖南省内の全戸に渡るように配布したい(年明け)。およそ2万4千世帯ほどある。3万部で54,170円(1枚あたり1.8円)。文字が見にくいことから、A4サイズではなく、B4サイズの三つ折りではどうか。⇒Bサイズは規格外ということで、値段がA4の2倍するので却下

その他意見

- ・湖南省が出す避難指示情報の発信が速すぎる。実際の避難指示は各区長が判断して住民へおとりていくと思う。各区で、例えば水害の場合、どういう状況になれば住民に避難指示を発信するのか、アンケートをとってみたい。ある区では水路に杭をうち、この高さになったら対策本部を立ち上げるとしている。

2023年度情報提供委員会活動計画案(来年度案)

今回の委員会で出た新規案2つあり、1月及び3月の委員会であと1つ新規事業を考えたい

	内 容
継続事業	地区防災計画作成呼びかけ及び作成支援
継続事業	防災士インタビュー3名
継続事業	非常時持ち出し袋の貸し出し呼びかけ
新規事業	各区防災取り組み事例紹介(深掘りして取材し、紹介する)
新規事業	湖南省の防災士が実際に取り組んでいる、家庭内での安全対策の紹介
新規事業	

※次回、情報提供委員会 令和5年1月19日(木) サンライフ甲西 1F大会議室